



CHAPTER 12

Cisco IPICS のサービサビリティ情報および診断情報の概要

この章では、Cisco IPICS で取得できるサービサビリティ情報および診断情報について説明します。この章は、次の項で構成されています。

- 「[\[Serviceability\] トレイの概要](#)」 (P.12-1)
- 「[ダッシュボード ウィンドウでの情報の表示](#)」 (P.12-2)
- 「[Cisco IPICS サーバ診断情報の表示](#)」 (P.12-8)
- 「[Cisco IPICS システム ログの表示](#)」 (P.12-14)

[Serviceability] トレイの概要

[Serviceability] トレイは Administration Console の [Server] タブにあり、次のウィンドウで構成されています。

- **Dashboard** : [Dashboard] ウィンドウには、Cisco IPICS システムおよびリソースの情報が表示されます。このウィンドウに表示される情報の詳細については、「[ダッシュボード ウィンドウでの情報の表示](#)」 (P.12-2) を参照してください。
- **Diagnostics** : このウィンドウには、Cisco IPICS サーバおよびサーバと対話する Cisco IPICS システム コンポーネントの概要が表示されます。このウィンドウでは、診断スクリプトを実行したり、その結果や追加の診断情報をダウンロードしたりもできます。[Diagnostics] ウィンドウの詳細については、「[Cisco IPICS サーバ診断情報の表示](#)」 (P.12-8) を参照してください。

- **System Logs** : このウィンドウには、Cisco IPICS のロギング情報が表示されます。この情報は、システムのトラブルシューティングやデバッグに役立ちます。[System Logs] ウィンドウの詳細については、「[Cisco IPICS システム ログの表示](#)」(P.12-14) を参照してください。

ダッシュボード ウィンドウでの情報の表示

ダッシュボード ウィンドウには、システム全体のステータスに関する最新の情報がリアルタイムで表示されます。このウィンドウに表示される情報の対象となるのは、すでに使用しているリソースと使用可能なリソースです。これらのリソースには、中央処理装置 (CPU) やメモリの使用率などのシステム リソースから、チャンネル、インシデント、VTG、ユーザ、ライセンス、および RMS の詳細などのエンティティ リソースまで、さまざまなものが含まれます。

このウィンドウには複数のペインがあり、各リソースがそれぞれ別のペインに表示されます。各ペインはダッシュボードとも呼ばれます。



ヒント

このウィンドウ内の要素を更新し、最新の情報を取得するには、ウィンドウの上部にある [Refresh] をクリックします。

この項では、次のトピックを扱います。

- 「[\[System Dashboard\] の概要](#)」(P.12-3)
- 「[\[Channel Dashboard\] の概要](#)」(P.12-4)
- 「[\[Incident Dashboard\] の概要](#)」(P.12-5)
- 「[\[Virtual Talk Group Dashboard\] の概要](#)」(P.12-6)
- 「[\[User Dashboard\] の概要](#)」(P.12-6)
- 「[\[License Dashboard\] の概要](#)」(P.12-7)
- 「[\[RMS Dashboard\] の概要](#)」(P.12-8)

[System Dashboard] の概要

[System Dashboard] には、Cisco IPICS ポリシー エンジン、サーバのメモリおよびハードディスクの使用率、およびマルチキャスト アドレスに関する情報が表示されます。このペインに含まれる要素については、表 12-1 を参照してください。

ポリシー エンジン サービスおよびトレース ファイルの関連情報については、「ダイヤル エンジン サービスに関する情報の取得」(P.8-2) および「ポリシー エンジンのトレースの管理」(P.8-4) を参照してください。

表 12-1 [System Dashboard] の要素

要素	説明
Policy counts [multi-purpose, invitation]	ポリシー エンジンで使用できるポリシー (アクティブまたは非アクティブ) の総数が多目的ポリシーおよび招待ポリシーごとに表示されます。ポリシー タイプの詳細については、「ポリシーの追加」(P.6-6) および「ポリシーのアクションの管理」(P.6-8) を参照してください。
Policy Engine status	ポリシー エンジンのステータス。ステータスが [Up] の場合はポリシー エンジンがアクティブであることを示し、[Down] の場合はポリシー エンジンが非アクティブであることを示します。
Configured activity log size (in MB)	アクティビティ ログ ファイルの最大サイズ。 (注) アクティビティ ログの詳細については、「アクティビティ ログの管理」(P.2-100) を参照してください。
Current activity log size (in MB)	アクティビティ ログ ファイルの現在のサイズ。

表 12-1 [System Dashboard] の要素 (続き)

要素	説明
Free memory (in MB)	Cisco IPICS サーバ上のランダム アクセス メモリ (RAM) の空き容量。RAM は Cisco IPICS サーバのデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) から取得されます。
Used memory (in MB)	サーバが現在使用している RAM の量。
CPU - percent idle	アイドル状態にある使用可能な CPU リソースの割合。CPU リソースはサーバの CPU から取得されます。
Disk usage (in GB) [used / free / total]	サーバで現在使用されているディスクスペースの量、サーバで現在使用できる空きディスクスペースの量、およびサーバに搭載されたハードディスクの総容量。
Total/Available number of multicast addresses in pool	マルチキャストアドレス プール内のマルチキャストアドレスの総数、および使用可能なマルチキャストアドレスの数。マルチキャストアドレス プールの詳細については、「 マルチキャストプールの管理 」(P.2-51) を参照してください。

[Channel Dashboard] の概要

[Channel Dashboard] には、システム内のチャネルの総数、有効なチャネル、無効なチャネル、アクティブなチャネル、および接続済みチャネルの数、および各チャネルの現在のステータスが表示されます。チャネルおよび Cisco IPICS でのチャネルの使用の詳細については、「[PTT チャネルとチャネルグループの管理](#)」(P.2-2) を参照してください。

このペインに含まれる要素については、[表 12-2](#) を参照してください。

表 12-2 [Channel Dashboard] の要素

要素	説明
Total number of channels	Cisco IPICS サーバに設定されたチャンネルの総数。
Number of enabled channels	有効になっているチャンネルの数。
Number of disabled channels	無効になっているチャンネルの数。
Media Connection Count (for enabled channels)	このフィールドは、[Configuration] > [Channels] ウィンドウで有効になっているチャンネルにマッピングされたメディア接続割り当ての総数を表します。有効になっているチャンネルに複数のメディア接続割り当てがある場合、このフィールドの値は有効になっているチャンネルの数より大きくなります。
Number of active channels	仮想トーク グループ (VTG) 内の有効になっているチャンネルの数。

[Incident Dashboard] の概要

[Incident Dashboard] には、システム内のインシデントの総数と、アクティブおよび非アクティブのインシデントの数に関する情報が表示されます。チャンネルおよび Cisco IPICS でのチャンネルの使用の詳細については、「[インシデントの管理](#)」(P.2-76) を参照してください。

このペインに含まれる要素については、[表 12-3](#) を参照してください。

表 12-3 [Incident Dashboard] の要素

要素	説明
Total number of incidents	Cisco IPICS サーバに設定されたインシデントの総数。
Number of active incidents	アクティブなインシデントの数。
Number of inactive incidents	非アクティブなインシデントの数。

[Virtual Talk Group Dashboard] の概要

[Virtual Talk Group Dashboard] には、システム内の VTG および非アクティブ VTG の数に関する情報が表示されます。VTG の詳細については、「[VTG の管理](#)」(P.5-2) を参照してください。

このペインに含まれる要素については、[表 12-4](#) を参照してください。

表 12-4 [Virtual Talk Group Dashboard] の要素

要素	説明
Number of VTG templates	サーバ内に存在する VTG テンプレートまたは非アクティブ VTG の数。
Number of active VTGs	現在アクティブな VTG の数。

[User Dashboard] の概要

[User Dashboard] には、Administration Console にログインしているユーザの数、Cisco Unified IP Phone を使用して Cisco IPICS にログインしているユーザの数、および IDC を使用して Cisco IPICS にログインしているユーザの数に関する情報が表示されます。ユーザの詳細については、「[ユーザの管理](#)」(P.3-2) を参照してください。

[User Dashboard] の要素については、[表 12-5](#) を参照してください。

表 12-5 [User Dashboard] の要素

要素	説明
Number of users logged in to the administration console	Administration Console にログインしているユーザの総数。
Number of Cisco Unified IP phone users logged in to Cisco IPICS	Cisco IPICS システムにログインしている Cisco Unified IP Phone ユーザの総数。
Number of IDC users logged in to Cisco IPICS	Cisco IPICS システムにログインしている IDC ユーザの総数。
Number of users dialed in to Cisco IPICS	Cisco IPICS システムのダイヤルイン機能を使用しているユーザの総数。

[License Dashboard] の概要

[License Dashboard] には、さまざまな項目に関するライセンスの総数と、それらの項目の現在のステータスが表示されます。ライセンスの詳細については、「[ライセンスの管理](#)」(P.2-85) を参照してください。

表 12-6 は、このペインに含まれる要素について説明したものです。

表 12-6 [License Dashboard] の要素

要素	説明
Concurrent LMR Ports	Cisco IPICS システムにおいてライセンスが取得されている同時 LMR ポートの数、および使用可能な LMR ポートの数。
Concurrent Multicast Ports	Cisco IPICS システムにおいてライセンスが取得されている同時マルチキャストポートの数、および使用可能なマルチキャストポートの数。
Concurrent Cisco Unified IP Phone Users	システムにおいてライセンスが取得されている同時 Concurrent Cisco Unified IP Phone ユーザの総数、および現在システムが受け入れ可能な Cisco Unified IP Phone の数。
Concurrent Dial Users	システムにおいてライセンスが取得されている同時ダイヤルユーザの総数、および現在システムが受け入れ可能なダイヤルユーザの数。
Concurrent Dispatch Console Silver Users	システムにおいてライセンスが取得されている同時 IDC Silver ユーザの総数、および現在システムが受け入れ可能な IDC Silver ユーザの数。

表 12-6 [License Dashboard] の要素 (続き)

要素	説明
Concurrent Dispatch Platinum Users	システムにおいてライセンスが取得されている同時 IDC Platinum ユーザの総数、および現在システムが受け入れ可能な IDC Platinum ユーザの数。
Concurrent Mobile Endpoint Users	システムにおいてライセンスが取得されている同時モバイルクライアント (エンドポイント) ユーザの総数、および現在システムが受け入れ可能なモバイル エンドポイント ユーザの数。

[RMS Dashboard] の概要

[RMS Dashboard] には、システムにおいてライセンスが取得されている使用可能な音声ポートの数に関する情報が表示されます。RMS の詳細については、[「RMS の管理」 \(P.2-59\)](#) を参照してください。

このペインに含まれる要素については、[表 12-7](#) を参照してください。

表 12-7 [RMS Dashboard] の要素

要素	説明
Total/Available voice ports	サーバに設定されている音声ポートの総数および使用可能な音声ポートの数。

Cisco IPICS サーバ診断情報の表示

[Diagnostics] ウィンドウには、Cisco IPICS サーバのさまざまなコンポーネントの診断情報が表示されます。

[Diagnostics] ウィンドウにアクセスすると、Cisco IPICS がスクリプトを実行して診断情報を取得します。この情報は [Diagnostic Summary] ペインに表示されます。このペインを更新し、サーバの最新の診断情報を表示するには、ウィンドウの左下にある [Execute Diagnostic Script] ボタンをクリックします。

このウィンドウに含まれるすべての診断情報を ipics.log ファイルとともにダウンロードするには、[Download Diagnostic Results] ボタンをクリックします。診断結果をダウンロードする方法の詳細については、「サーバ診断情報のダウンロード」(P.12-12) を参照してください。

エラー メッセージに含まれるログ重大度情報の詳細については、「システム ログの重大度の概要」(P.12-14) を参照してください。

[Diagnostic Summary] ペインに含まれる要素については、表 12-8 を参照してください。

表 12-8 [Diagnostic Summary] ペインの要素

要素	説明
Cisco IPICS Server Hostname:	Cisco IPICS サーバのホスト名。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# hostname
Cisco IPICS Server Current Date and Time:	Cisco IPICS サーバの現在の日付と時刻。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# date
Cisco IPICS Server OS Version:	サーバに現在インストールされている Cisco IPICS オペレーティング システムのバージョン。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat /etc/redhat-release
Cisco IPICS Server Software Version:	Cisco IPICS サーバ ソフトウェアの現行バージョン。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# grep -i "ipics.server.version=" \${TOMCAT_HOME}/webapps/ipics_server/WEB-INF/classes/resources/common.properties (注) このコマンドを入力するときには、必ず引用符を付けてください。grep コマンドは引用符で囲まれた文字列を検索します。

表 12-8 [Diagnostic Summary] ペインの要素 (続き)

要素	説明
Cisco IPICS Server Software Version upgrade history:	Cisco IPICS の現行バージョンがインストールされた日付と時刻、および Cisco IPICS サーバソフトウェアがアンインストールまたはアップグレードされた日時の履歴およびリリースバージョンが表示されます。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat /etc/ipics-release.history
Hardware Platform Details:	ハードウェア プラットフォームの詳細情報。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat /etc/hwprofile
CPU Details:	CPU の詳細情報。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat /proc/cpuinfo
Cisco IPICS Server Network Interface Card Information:	Cisco IPICS サーバに装着されているネットワーク インターフェイス カード (NIC) の設定、およびそれらの NIC で送受信されたパケット。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# ifconfig
Uploaded License File Name(s):	Cisco IPICS サーバにアップロードされているライセンス ファイルの名前。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# ls -l \${TOMCAT_HOME}/webapps/license/*
Uploaded License File Contents:	サーバにアップロードされているライセンス ファイルの内容。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat \${TOMCAT_HOME}/webapps/license/*

表 12-8 [Diagnostic Summary] ペインの要素 (続き)

要素	説明
Cisco IPICS Database Status:	データベースの現在のステータス。データベースのステータスにはオンラインとオフラインがあります。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# onstat -
Cisco IPICS Tomcat Web Server Status:	Tomcat サービスの現在のステータス。Tomcat サービスは Web サーバとして機能します。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# ps -ef grep tomcat (注) Tomcat サービスが非アクティブ (ダウン) である場合、Administration Console にはアクセスできません。シスコのテクニカル サポート担当者に問い合わせると、 ps -ef grep tomcat スクリプトを手動で実行してシステム全体の状態に関する詳細情報を収集するように指示される場合があります。
Cisco IPICS Radio Control Service Status:	Cisco IPICS Radio Control サービスの現在のステータス。このサービスはシリアル無線を制御します。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# service ipics_rcs status

表 12-8 [Diagnostic Summary] ペインの要素 (続き)

要素	説明
Cisco IPICS Server Hard Disk Utilization Information:	サーバのハードディスクの使用状況に関する情報。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# df -a
Cisco IPICS IDC Configuration File Contents:	idc.ini ファイルの内容。この情報は、Cisco IPICS ターミナル ウィンドウ セッションで次のコマンドを入力して取得することもできます。 [root]# cat \${TOMCAT_HOME}/webapps/ipics_server/pmcdownloads/idc.ini (注) Cisco IPICS は、idc.ini ファイルを使用して Cisco IPICS サーバとの通信方法を決定します。idc.ini ファイルは、IDC インストーラを生成した場合に限り存在します。IDC インストーラ ファイルを生成していない場合は、次のエラーメッセージが表示されます。 Cannot find any idc.ini files under the /opt/cisco/ipics/tomcat/current/webapps/ipics_files/store/installer folder. idc.ini ファイルの詳細および IDC インストーラの生成方法については、「 IDC バージョンの管理 」(P.2-124) を参照してください。

サーバ診断情報のダウンロード

Cisco IPICS は、[Diagnostic Summary] ペインにシステムの診断情報の要約を表示します。診断情報の要約を最新のシステム ログ情報とともに PC にダウンロードできます。

診断情報の要約をダウンロードすると、診断情報の要約と最新の ipics.log ファイルが含まれる tar ファイルが作成されます。ipics.log ファイルの詳細については、「[システム ログの重大度の概要](#)」(P.12-14) を参照してください。

サーバの診断情報をダウンロードするには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 Administration Console で [Serviceability] > [Diagnostics] に移動します。

ステップ 2 [Download Diagnostic Results] をクリックします。
[File Download] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 [Open] をクリックして、tar ファイルを開くか、PC に保存します。



(注) tar ファイル アーカイブを開いて抽出するためには、ダウンロード先のマシンに WinZip などのアプリケーションがインストールされている必要があります。

tar ファイルを開くと、次のファイルが表示されます。

- **tacout** ファイルには、最新の診断情報の要約が含まれています。
- **ipics.log** ファイルには、Cisco IPICS の最新のログ情報が含まれています。
- **lmgrd.log** ファイルには、ライセンス マネージャのログ情報が含まれています。

ステップ 4 tar ファイルを PC に保存するには、[Save] をクリックします。
[Save As] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 5 tar ファイルを保存する PC 上の場所に移動します。

ステップ 6 [Save] をクリックします。

tar ファイルから **tacout** ファイル、**ipics.log** ファイル、および **lmgrd.log** が抽出され、指定した場所に保存され、[Save As] ダイアログボックスが閉じます。

ステップ 7 PC 上のテキスト ファイル ビューアを使用してログ ファイルを表示します。



(注) ワードパッドなど、UNIX の改行文字を認識できるテキスト ファイル ビューアを使用してください。メモ帳では、ファイルが正しく表示されません。

Cisco IPICS システム ログの表示

Cisco IPICS では、[System Logs] ウィンドウで最新のサーバ ログ情報を表示できます。[Serviceability] > [System Logs] ウィンドウの [Recent System Log Entries] ペインには、Cisco IPICS システムのさまざまなコンポーネントで発生したプロセスを示すログ情報が表示されます。たとえば、最近の Tomcat サービスやポリシー エンジンのエントリを表示できます。これらのログに含まれる情報は、Cisco IPICS で問題が発生した場合のトラブルシューティングに役立ちます。



ヒント

このウィンドウを更新し、最新のステータス情報を表示するには、[Refresh] をクリックします。

ログ情報を Administration Console で表示できれば、ログをファイルに保存し、PC にダウンロードすることも可能です。



(注)

Cisco IPICS には、[System Logs] ウィンドウに表示されるもの以外のログも用意されています。アクティビティ ログなどのログを Administration Console で表示およびダウンロードできます。Cisco IPICS には、コンソール端末でサーバにアクセスすることによって使用できる追加のログがあります。

この項では、次のトピックを扱います。

- 「システム ログの重大度の概要」(P.12-14)
- 「ERROR メッセージまたは WARNING メッセージによるシステム ログの検索」(P.12-16)
- 「システム ログのダウンロード」(P.12-17)

システム ログの重大度の概要

システム ログ エントリには、さまざまな重大度のメッセージが含まれます。情報レベルのメッセージから Cisco IPICS で発生した重大エラーを示すメッセージまで、各種のメッセージが記録されます。

表 12-9 で、[Recent System Log Entries] ペインで表示できるシステム ログ エントリのタイプについて説明します。

表 12-9 システム ログ エントリのタイプ

ログ エントリのタイプ	目的
TRACE	Cisco IPICS が要求を処理するために実行するプログラマティックな手順に関する詳細なデバッグ情報。
DEBUG	TRACE 情報より詳細度が低いデバッグ情報。
INFO	スケジュール ポリシーの開始などの注意すべきイベントに関する情報メッセージ。
WARN	Cisco IPICS が処理できない誤ったユーザ入力または要求などの発生に関する警告メッセージ。
ERROR	WARN メッセージに似ていますが、ライセンスが不足している場合などの重大度の高いメッセージです。ERROR メッセージは [Recent System Log Entries] ペインに赤色で表示されます。
FATAL	データベース接続の障害やルータの初期化エラーなど、ユーザによる対処が必要となる回復不可能なエラー。FATAL エラーでは、多くの場合、緊急にエラーを修正する必要があります。 FATAL エラーが発生すると、エラー通知メッセージが生成され、システム管理者の特権または All 特権を持つユーザの現在のウィンドウに表示されます。FATAL メッセージは [Recent System Log Entries] ペインにも赤色で表示されます。 FATAL エラーが再発する場合、または予期しないシステム障害が発生する場合は、シスコのテクニカル サポート担当者に連絡し、詳細な分析を行ってください。



(注)

デフォルトでは、TRACE エラーおよび DEBUG エラーのメッセージはシステム ログに記録されません。シスコのテクニカル サポート担当者に指示された場合を除き、これらのエラーが対象となるロギング レベルをアクティブにしないことをお勧めします。

ERROR メッセージまたは WARNING メッセージによるシステム ログの検索

[Recent System Log Entries] ペインに表示されたステータス メッセージのタイプを視覚的に識別できるように、ログ エントリは重大度ごとに次の色で表示されます。

- 赤：赤で表示されるメッセージは、ERROR レベルのエラーが発生したことを示します。
- 青：青で表示されるメッセージは、WARNING レベルのエラーが発生したことを示します。
- 黒：黒で表示されるメッセージは、INFO レベルのエラーが発生したことを示します。

ERROR メッセージ、WARNING メッセージ、および INFO メッセージの総数が [Recent System Logs] ペインのすぐ下にある [Status Summary] 領域に表示されます。

次の手順を実行し、個々の ERROR メッセージまたは WARNING メッセージの表示もできます。

手順

- ステップ 1** Administration Console で [Serviceability] > [System Logs] に移動します。
- ステップ 2** 色付きのドットで示された [Status Summary] 領域を表示して、ログに ERROR メッセージまたは WARNING メッセージが記録されているかどうかを確認します。

[Status Summary] 領域には、[Recent System Log Entries] ペインに表示されたメッセージの総数が表示されます。

赤 (ERROR) または青 (WARNING) で表示されたメッセージの数が 0 より大きい場合は、次の手順を実行してください。
- ステップ 3** ウィンドウの右上にあるドロップダウン リストから次のいずれかのオプションを選択します。
 - Errors : ERROR レベルのメッセージを検索します。
 - Warnings : WARNING レベルのメッセージを検索します。
- ステップ 4** 矢印のボタンをクリックして移動しながら、個々の ERROR メッセージまたは WARNING メッセージを表示します。

- [System Log] の最初のメッセージを検索するには、[<] をクリックします。
- システム ログ内で 1 つ前のメッセージに移動するには、[<] をクリックします。
- システム ログ内で 1 つ前のメッセージに移動するには、[>] をクリックします。
- システム ログの最後のメッセージに移動するには、[>] をクリックします。



(注) システム ログの最初のメッセージを表示しているときには、矢印ボタンの [<] および [<] がグレー表示になります。システム ログの最後のメッセージを表示しているときには、矢印ボタンの [>] および [>] がグレー表示になります。

システム ログのダウンロード

Cisco IPICS では、[Recent System Log Entries] ペインに最新のシステム ログ情報が表示され、すべてのシステム ログを PC にダウンロードできます。

Cisco IPICS では、ログ情報を連番のログ ファイルに保存します。ログ ファイルは `ipics.log` から始まり、`ipics.log.1` から `ipics.log.10` まで順に作成されます。

- システム ログ情報は `ipics.log` ファイルに記録され、最大サイズの約 5.2 MB に達するまでデータが追加されます。
- `ipics.log` ファイルが最大サイズになると、ファイル名に 1 から始まる連番が付けられ、新しい `ipics.log` ファイルが作成されて、そこに最新のログ データが記録されます。

このようなファイルにデータを書き込み、最大サイズになると新しいファイルを作成するプロセスは、`ipics.log.1` から `ipics.log.10` までの 10 個のシステム ログ ファイルと最新の `ipics.log` ファイルが作成されるまで続きます。

- システム ログ ファイルの数が 10 に達すると、最も古いファイルが自動的に削除されます。

システム ログをダウンロードするときには、すべての `ipics.log` ファイルが含まれる zip ファイルが作成されます。

システム ログは次のディレクトリにあります。

`/opt/cisco/ipics/tomcat/current/logs`

システム ログをダウンロードするには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** Administration Console で [Serviceability] > [System Logs] に移動します。
- ステップ 2** ウィンドウの下部、[Recent System Log Entries] ペインの下にある [Download] をクリックします。
- [File Download] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 3** [Open] をクリックして、ipics_logs.zip ファイルを開くか、PC に保存します。



(注) tar ファイル アーカイブを開いて抽出するためには、ダウンロード先のマシンに WinZip などのアプリケーションがインストールされている必要があります。

zip ファイルが開き、ipics.log ファイルのリストが表示されます。



(注) ログ ファイルを表示するためには、ワードパッドなど、UNIX の改行文字を認識できるテキスト ファイル ビューアを使用する必要があります。メモ帳では、ファイルが正しく表示されません。

- ステップ 4** zip ファイルを PC に保存するには、[Save] をクリックします。
- [Save As] ダイアログが表示され、PC 上の zip ファイルの保存場所まで移動できます。
- ステップ 5** zip ファイルを保存する場合は、[Save] をクリックします。
- zip ファイルが解凍され、抽出されたファイルが指定した場所に保存され、[Save As] ダイアログボックスが閉じます。
-

Cisco IPICS RCS ログの表示

Cisco IPICS では、[RCS Logs] ウィンドウで最新の無線制御サービス (RCS) ログ情報を表示できます。[Serviceability] > [RCS Logs] ウィンドウの [Recent RCS Log Entries] ペインには、シリアル RCS とそれが制御する無線に関する情報を示す、ログ情報が表示されます。これらのログに含まれる情報は、シリアル無線制御で問題が発生した場合のトラブルシューティングに役立ちます。



ヒント

このウィンドウを更新し、最新のステータス情報を表示するには、[Refresh] をクリックします。

ログ情報を Administration Console で表示できれば、ログをファイルに保存し、PC にダウンロードすることも可能です。



(注)

Cisco IPICS には、[RCS Logs] ウィンドウに表示されるもの以外のログも用意されています。アクティビティ ログなどのログを Administration Console で表示およびダウンロードできます。Cisco IPICS には、コンソール端末でサーバにアクセスすることによって使用できる追加のログがあります。

この項では、次のトピックを扱います。

- 「システム ログの重大度の概要」(P.12-14)
- 「ERROR メッセージまたは WARNING メッセージによるシステム ログの検索」(P.12-16)
- 「システム ログのダウンロード」(P.12-17)

RCS ログの重大度の概要

RCS ログ エントリには、さまざまな重大度のメッセージが含まれます。情報レベルのメッセージから Cisco IPICS で発生した重大エラーを示すメッセージまで、各種のメッセージが記録されます。

表 12-10 で、[Recent System Log Entries] ペインで表示できるシステム ログ エントリのタイプについて説明します。

表 12-10 RCS ログ エントリのタイプ

ログ エントリのタイプ	目的
TRACE	Cisco IPICS が要求を処理するために実行するプログラマティックな手順に関する詳細なデバッグ情報。
DEBUG	TRACE 情報より詳細度が低いデバッグ情報。
INFO	スケジュール ポリシーの開始などの注意すべきイベントに関する情報メッセージ。
WARN	Cisco IPICS が処理できない誤ったユーザ入力または要求などの発生に関する警告メッセージ。
ERROR	WARN メッセージに似ていますが、ライセンスが不足している場合などの重大度の高いメッセージです。ERROR メッセージは [Recent System Log Entries] ペインに赤色で表示されます。
FATAL	データベース接続の障害やルータの初期化エラーなど、ユーザによる対処が必要となる回復不可能なエラー。FATAL エラーでは、多くの場合、緊急にエラーを修正する必要があります。 FATAL エラーが発生すると、エラー通知メッセージが生成され、システム管理者の特権または All 特権を持つユーザの現在のウィンドウに表示されます。FATAL メッセージは [Recent System Log Entries] ペインにも赤色で表示されます。 FATAL エラーが再発する場合、または予期しないシステム障害が発生する場合は、シスコのテクニカル サポート担当者に連絡し、詳細な分析を行ってください。



(注)

デフォルトでは、TRACE エラーおよび DEBUG エラーのメッセージは RCS ログに記録されません。シスコのテクニカル サポート担当者に指示された場合を除き、これらのエラーが対象となるロギング レベルをアクティブにしないことをお勧めします。

ERROR メッセージまたは WARNING メッセージによる RCS ログの検索

[Recent RCS Log Entries] ペインに表示されたステータス メッセージのタイプを視覚的に識別できるように、ログ エントリは重大度ごとに次の色で表示されます。

- 赤：赤で表示されるメッセージは、ERROR レベルのエラーが発生したことを示します。
- 青：青で表示されるメッセージは、WARNING レベルのエラーが発生したことを示します。
- 黒：黒で表示されるメッセージは、INFO レベルのエラーが発生したことを示します。

ERROR メッセージ、WARNING メッセージ、および INFO メッセージの総数が [Recent RCS Logs] ペインのすぐ下にある [Status Summary] 領域に表示されます。

次の手順を実行し、個々の ERROR メッセージまたは WARNING メッセージの表示もできます。

手順

- ステップ 1** Administration Console で [Serviceability] > [RCS Logs] に移動します。
- ステップ 2** 色付きのドットで示された [Status Summary] 領域を表示して、ログに ERROR メッセージまたは WARNING メッセージが記録されているかどうかを確認します。

[Status Summary] 領域には、[Recent RCS Log Entries] ペインに表示されたメッセージの総数が表示されます。

赤 (ERROR) または青 (WARNING) で表示されたメッセージの数が 0 より大きい場合は、次の手順を実行してください。
- ステップ 3** ウィンドウの右上にあるドロップダウン リストから次のいずれかのオプションを選択します。
 - Errors : ERROR レベルのメッセージを検索します。
 - Warnings : WARNING レベルのメッセージを検索します。
- ステップ 4** 矢印のボタンをクリックして移動しながら、個々の ERROR メッセージまたは WARNING メッセージを表示します。

- [RCS Log] の最初のメッセージを検索するには、[|<] をクリックします。
- RCS ログ内で 1 つ前のメッセージに移動するには、[<] をクリックします。
- RCS ログ内で 1 つ後のメッセージに移動するには、[>] をクリックします。
- RCS ログの最後のメッセージに移動するには、[>|] をクリックします。



(注) RCS ログの最初のメッセージを表示しているときには、矢印ボタンの [|<] および [<] がグレー表示になります。RCS ログの最後のメッセージを表示しているときには、矢印ボタンの [> |] および [>] がグレー表示になります。

RCS ログのダウンロード

Cisco IPICS では、[Recent RCS Log Entries] ペインに最新の RCS ログ情報が表示され、すべての RCS ログを PC にダウンロードできます。

Cisco IPICS では、ログ情報を連番のログ ファイルに保存します。ログ ファイルは `rcs.log` から始まり、`rcs.log.1` から `rcs.log.10` まで順に作成されます。

- RCS ログ情報は `ipics.log` ファイルに記録され、最大サイズの約 1 MB に達するまでデータが追加されます。
- `rcs.log` ファイルが最大サイズになると、ファイル名に 1 から始まる連番が付けられ、新しい `rcs.log` ファイルが作成されて、そこに最新のログ データが記録されます。

このようなファイルにデータを書き込み、最大サイズになると新しいファイルを作成するプロセスは、`rcs.log.1` から `rcs.log.10` までの 10 個のシステム ログ ファイルと最新の `rcs.log` ファイルが作成されるまで続きます。

- システム ログ ファイルの数が 10 に達すると、最も古いファイルが自動的に削除されます。



システム ログをダウンロードするときには、すべての `rcs.log` ファイルが含まれる zip ファイルが作成されます。

システム ログは次のディレクトリにあります。

`/opt/cisco/rcs/logs`

RCS ログをダウンロードするには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** Administration Console で [Serviceability] > [RCS Logs] に移動します。
- ステップ 2** ウィンドウの下部、[Recent RCS Log Entries] ペインの下にある [Download] をクリックします。
- [File Download] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 3** [Open] をクリックして、rcs_logs.zip ファイルを開くか、PC に保存します。
-  (注) tar ファイル アーカイブを開いて抽出するためには、ダウンロード先のマシンに WinZip などのアプリケーションがインストールされている必要があります。
-
- zip ファイルが開き、rcs.log ファイルのリストが表示されます。
-  (注) ログ ファイルを表示するためには、ワードパッドなど、UNIX の改行文字を認識できるテキスト ファイル ビューアを使用する必要があります。メモ帳では、ファイルが正しく表示されません。
-
- ステップ 4** zip ファイルを PC に保存するには、[Save] をクリックします。
- [Save As] ダイアログが表示され、PC 上の zip ファイルの保存場所まで移動できます。
- ステップ 5** zip ファイルを保存する場合は、[Save] をクリックします。
- zip ファイルが解凍され、抽出されたファイルが指定した場所に保存され、[Save As] ダイアログボックスが閉じます。
-

